

平成28年度 飯田小学校 学校評価だより

(中間結果報告)

平成28年11月9日

《学校教育目標》

心をあわせ、はつらつと、学びの道にいそしむ児童の育成

よく学び、生活に生かす子

学校で学ぶことは楽しい…回答 98%

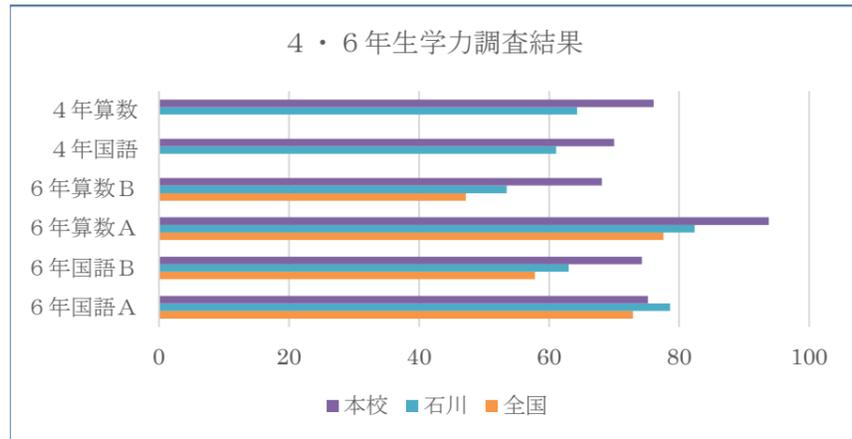
学校で学ぶことについての質問で、肯定的回答が児童・保護者で高くなっていました。

児童:「学校で学ぶことは楽しい」…98%

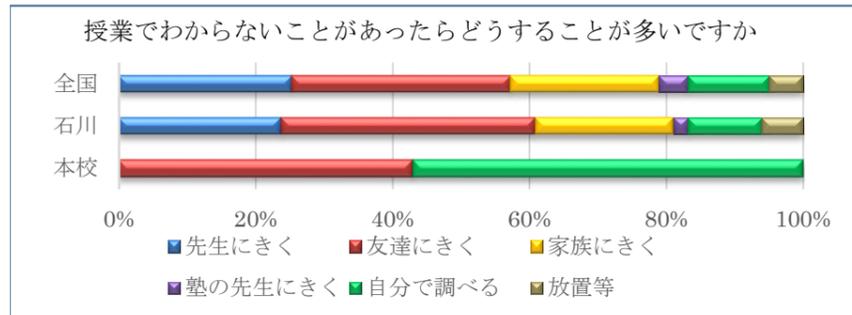
保護者:「お子さんは学校へ意欲的に登校していますか」…100%



全般に児童の回答は肯定的傾向が強く、子どもたちは意欲的に学んでいるとみられます。子どもたちの自己肯定感の高さは、県や全国的傾向と比較しても高いのですが、それだけに1名の否定的回答が気になります。個別の指導も大切にしていきます。



本校では能動的学習について研究を進めていますが、6年生は質問紙調査で以下のような回答をしていました。



思いやりのある心豊かな子

友達が困っていたら進んで助ける…96%

秋の運動会で4つの縦割り班が、互いに協力し、助け合い、競い合いながら、成功へと導いたように、高学年が率先して活躍し、下学年がその姿を見て育っていくといった取組になるよう進めてきました。そんな活動の中で、人間関係づくり、コミュニケーションの大切さを考え行動する力の育成を図ってきました。また、スタンプでは3年生がリーダーとなり、1・2年生に教える場面を作ってきました。

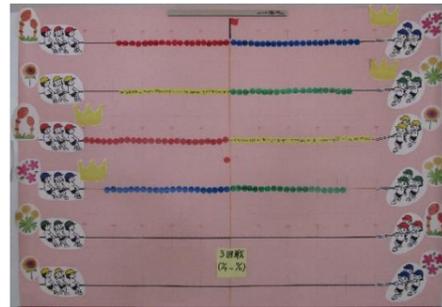
児童:「人が困っている時は、進んで助けている」…96%
しかし、日常生活の中でそうならない時はあるものですが、この意識の高さがあれば、周囲の声かけで子どもは動くはず。また、

児童:「友だちの悪口を言わなかった」…94%
となっています。この件にしても、子どもは往々にして悪口を言ったり、喧嘩になったりすることは当然あります。ただ、自分が言ってしまったことを反省しなかったり、言っている自分に気が付いていなかったりすることが特に低学年であります。日常的な指導や相手を尊重する気持ちを育てることを大切にしていきたいと考えています。

いじめ問題に対しては、本校では毎月アンケートや付随して面接を行い、早期発見・早期対応に努めています。アンケートでは、

児童「先生はいじめなど困ったことについて考えてくれる」…98%
となっていますが、100%になるように、学校だけでなく保護者の皆様や地域の方と連携しながら取り組んでいきたいと考えます。

読書推進の取組として、「読書運動会」を実施しています。本を2冊読むとシール1つを与え、4つの班で合計を競い合っています。



子ども達は楽しみながらチャレンジしています。本来の読書の意味合いとは異なりますが、きっかけ作りです。

平成28年度前期の学校評価として7月に実施した児童・保護者・学校職員の三者によるアンケートをもとに、子ども達や保護者の皆様の意見をまとめました。後日、学校関係者評価委員の皆様による結果をお知らせしました。そこで頂いた意見も含めて学校改善の指標として中間評価を行いました。

今回より、保護者アンケート実施方法を変更しています。従来は1家庭1枚でお願いしていましたが、お子様お一人1枚でお願いいたしました。お手数をおかけしましたが、より正確な評価を得られると考えております。今後とも「開かれた学校」をめざし、今後の取組を進めていこうと考えます。今まで同様に、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

※以後出てくる割合の数字は、アンケートの「思う」及び「概ね思う」の回答を合わせて算出したものです。

健康で明るく、活力のある子

2学期開始前の子どもの生活を見てみると

夏休み終盤、8月23日(火)から9月1日(木)朝までの児童の生活を集計してみました。

起床時刻は、どうかな?

基本的生活習慣は?

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均時刻	6:36	6:54	6:38	6:24	6:21	6:32
最も遅い子	7:44	8:17	7:36	6:59	7:02	7:22
最も早い子	5:53	6:09	6:09	5:30	5:37	6:09

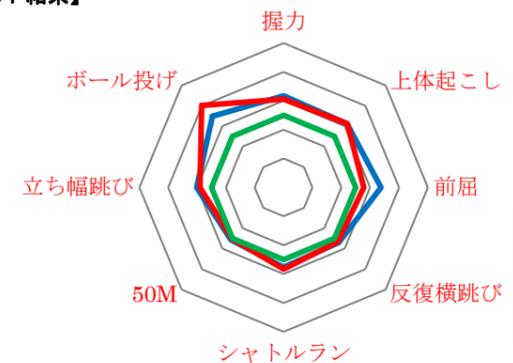
就寝時刻は、どうかな?

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均時刻	9:10	9:23	9:19	9:26	9:35	9:52
最も遅い子	10:00	10:00	9:35	10:00	10:00	10:37
最も早い子	8:32	8:46	8:59	9:00	9:00	9:24

本校児童は比較的良好な生活習慣を送っていると言えます。上記データを参考にされて、各家庭で我が子はどうなのかをふり返って頂ければと思います。特に黄色くなっているところは要注意です。データは平均で見ればかりでなく、一人一人がどうかを見る指標にしていきたいです。「早寝早起き朝ご飯」などという、身につけている家庭にとってはとるに足らないようなキャッチフレーズをよく見かけますが、そういった生活の基本習慣が子どもの成長に大きく関わっているということです。11月にもバランス up 週間がありますので、ご協力をお願いします。

【体力テスト結果】

6年男子 6年女子 H27県平均



本校の体力レベルは高いといえます。



運動会から

7月保護者アンケートの結果

A: そう思う B: ややそう思う C: あまり思わない D: 思わない E: わからない等 AB% : (A+B)/(A+B+C+D)

アンケート項目	A	B	C	D	E	AB%
1 学校は教育方針や学校の様子など保護者や地域に対して情報を発信していると思いますか。	39	31	0	1	0	99%
2 学校が発信する「学校だより」や「ホームページ」を見えていますか。	36	27	5	3	0	89%
3 お子さんは、学校へ意欲的に登校していますか。	46	24	1	0	0	99%
4 先生はわかりやすい授業に努めていると思いますか。	37	22	3	2	7	92%
5 子ども達はわかりやすく相手に伝える力が育ってきていると感じますか。	17	36	12	1	5	80%
6 お子さんは家庭学習の習慣が身についてきていると感じますか。	17	32	16	2	4	73%
7 適切な宿題(量・質)を出していると思いますか。	28	33	2	0	8	97%
8 学校は、子どもの生活全体について適切に指導していると感じますか。	34	29	2	0	6	97%
9 保護者や地域の思いや願いを受けとめ、よりよく改善しようとしているように感じられますか。	33	27	2	0	9	97%
10 学校は、子どもの間違っただ行動に対して適切な指導していると感じますか。	36	21	2	0	12	97%
11 学校は、事故防止、避難訓練など安全・安心できる環境づくりに努めていると感じますか。	49	19	1	0	2	99%
12 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいると感じますか。	36	23	1	0	11	98%
13 子どもに思いやりの心や礼儀を大切にしている態度が育ってきていると感じますか。	33	29	4	2	3	91%
14 学校は保護者に子どもの様子を見る機会をつくっていると思いますか。	51	20	0	0	0	100%
15 子どもに読書に親しむ態度が育ってきていると感じますか。	21	31	15	1	3	76%
16 児童は、しっかりと挨拶や返事ができていると思いますか。	24	37	4	2	4	91%
17 お子さんは、早寝・早起き、朝ごはんを食べるなど規則正しい生活をしていますか。	23	42	3	1	2	94%
18 家庭に関する重点目標達成度合いはどうか。	25	37	6	3	0	87%

自由記述より

- ・TVを見る時間を報告する取組はすごく効果があり、本人も見たいものを自分で厳選してだらだら見るのがなくなった。ノーゲームデー・ノーテレビデーの取組もあっていいかなと思う。
- ・先日の給食試食会に参加してバランスがよく美味しかった。ただ、時間が短すぎて時間内に食べることに必死になり、全く味わって食べた気がしなかった。あんなに無言で毎日焦って食べた気がしなかった、会話なしで縦割り班にする意味は？ 早く早くと言われてかわいそう、もっと食べられるのに少なめにしていた、という意見等多数あった。
- ・おのこりがあり、また、習い事があり、家庭での学習時間の確保が難しい。遊ぶ時間もなかなかうまくとれない。もう少し早い下校にしてほしい。
- ・災害など緊急メールは事前に対応を教えられると安心できる。爆破予告では、朝から対応がないので保護者間でやりとりをして不安だった。
- ・低学年のうちに思いやりの心、優しさが身につけてほしい。学校でも時間をとって頂ければと思う。
- ・スタート時、1年生では少し難しい課題かと思ったが、最近は自分で意識してやろうとする日も増え、1年を通じて何とか達成できるかなと思う。
- ・行動計画2年と4年の目標が同じなのは、4年になっても2年と同じレベルでできていないと解釈してよいのか。
- ・設12で、アンケート期間が「4月～アンケート日(3月上旬)までの間に…」となっていたと思うが、アンケート日以降翌4月までに何かあった場合は？ 1年すべての期間に及ぶようにしてほしい。

教職員の自己評価

	本年度の重点目標	自己評価
1	学びが楽しい学校づくり	B
2	主体的に課題解決する児童の育成	D
3	学力向上の基盤づくり	C
4	家庭学習の確立	B
5	基本的な生活習慣の確立(挨拶)	A
6	道徳教育の充実	D
7	規範意識を高め、いじめを見逃さない学校づくり	A
8	読書活動・図書館利用の充実	D
9	体力の向上	B
10	特別支援教育の充実	B
11	危機管理の充実	B
12	自己健康管理能力の向上	A
13	食育の充実	A
14	家庭・地域との連携協力体制の確立	A
15	学習環境の整備・校内環境美化	A

- ・2については、児童アンケート「単元で学んだことを他の課題に生かすことができたか」は高い値であったが、職員の「児童は課題を見つけて日記や自主学習ノートに書いていたか」の値が低かったためDとしました。
- ・5の挨拶に関係した項目では、昨年度の同時期の結果より8%程度向上しました。学校・家庭・地域で今後も継続して連携をすればと思います。一層の取組を進めたいと考えます。
- ・6の道徳教育や8の読書活動については、今後の教育活動によって、A評価を目指していきます。

学校関係者評価委員からのご意見

- ①児童や職員の様子から 1年生より2年生の方が幼く感じました。きちんと座って学習する態度が1年生は早くもできている。
- 高学年の算数では工夫された学習課題で児童は生き生きと学習していた。5・6年生で、テストの実施後、互いに答え合わせをしていたが、互いに尊重し合っているのだと感じた。
- 飯田地区以外からの児童がいると聞き、他校の様子が気になった。
- 少人数の学校運営には良い点悪い点、それぞれ耳にすることがある。本校においては、一人一人にきめ細やかな教育がされていると感じた。
- 児童が、先生方を信頼していると感じる。
- ②学校評価から 保護者アンケート記述欄で1年生の保護者の意見が多かった。学校に不慣れな方が多いので不安に思っている方が多いのだと思う。
- 「学校で学ぶことが楽しい」について、低学年で1名が否定的だったことが気になった。高学年では肯定的回答が100%であり大変すばらしいと思った。
- 挨拶の取組が保護者アンケートで肯定的に捉えられており嬉しいと思う。児童は自己肯定感が高く、将来につながると答えている割合が高いのは、学校の組織的取組の成果だと思われる。
- 教職員自己評価で、C・D判定に関わる分析と今後の対策が示されていた。年度当初の目標達成に向けて、私たち地域の人間にも積極的に要望を挙げていただければと思う。
- 授業に集中できない子への指導は難しいと思うが、授業に影響がない範囲で根気強く行ってほしい。

- ③その他 給食は、食材・盛り付けがよく美味しかった。校庭の庭木の手入れも行き届いていた。
- 学校Webページの更新が頻繁にされており感心している。飯田小でもTwitterで情報発信してはどうか。
- 飯田小のすぐれた実践を中学校にも取り入れ、珠洲の子ども達のためによりよい環境を作ることができればと思う。今後も生活習慣・家庭学習習慣確立のために私達も連携をしていきたい。
- 夏休みの市理科作品展があるが、社会や工作でもあればよいと思う。

児童アンケートの結果

